

石西礁湖周辺のサンゴ礁の現状



環境省 那覇自然環境事務所
石垣自然保護官事務所 佐藤大樹

石西礁湖自然再生協議会の経緯



■平成18年2月：
第1回石西礁湖自然再生協議会
約90名の個人・組織でスタート

■平成19年7月：
第5回石西礁湖自然再生協議会
全体構想の最終検討・策定



石西礁湖自然再生の
目標を設定した

石西礁湖自然再生の目標

【長期目標】（達成期間:30年）

人と自然との健全な関わりを実現し、1972年の国立公園指定当時の豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す。

【短期目標】（達成期間:10年）

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

【短期目標】（達成期間:10年）

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。



平成19年7月から平成22年2月＝2年7ヶ月
(協議会設立からは4年)経過

達成期間のうち、1/4が過ぎたが、
サンゴ礁はどうなっているのだろう？

【短期目標】（達成期間:10年）

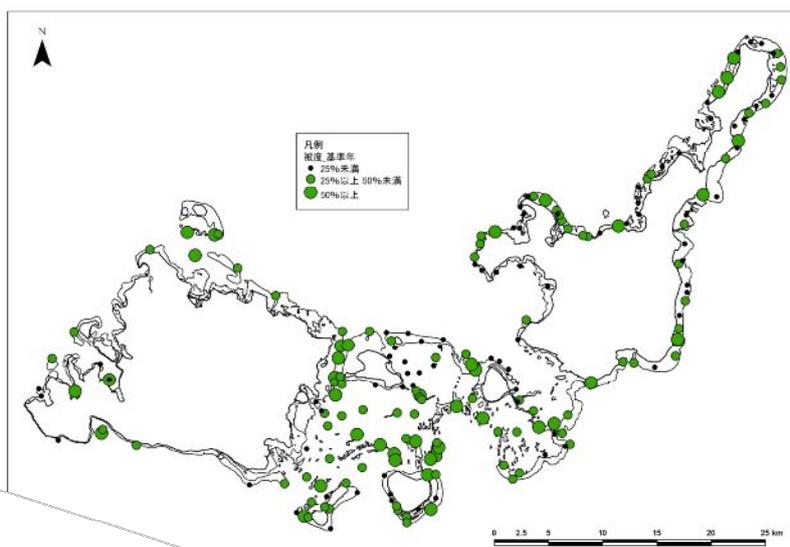
サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

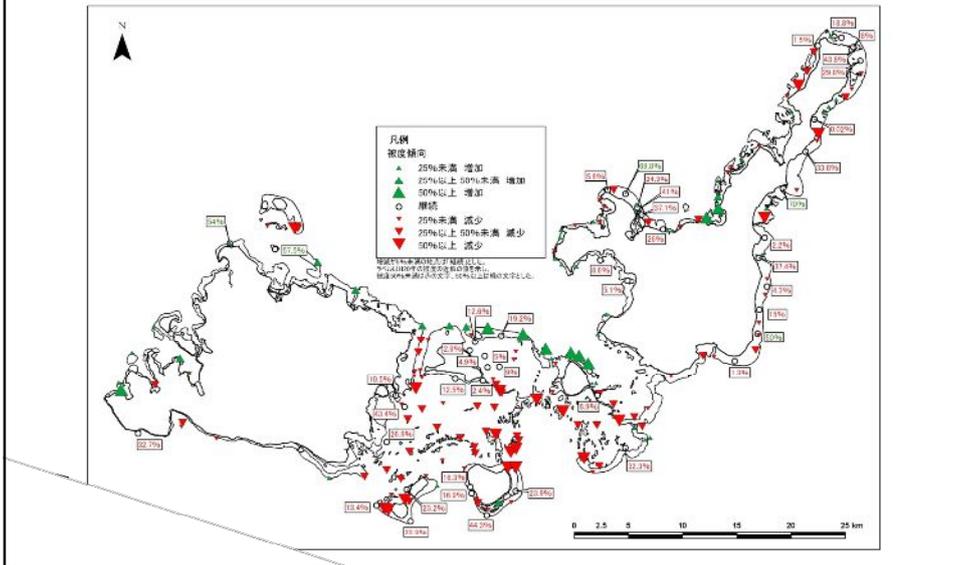
サンゴ礁の状況について、

自然再生事業や協議会の活動が活発になったH16～20年の状況とそれ以前のH12年～15年の状況を比べてみました。
（環境省の調査データを参照）

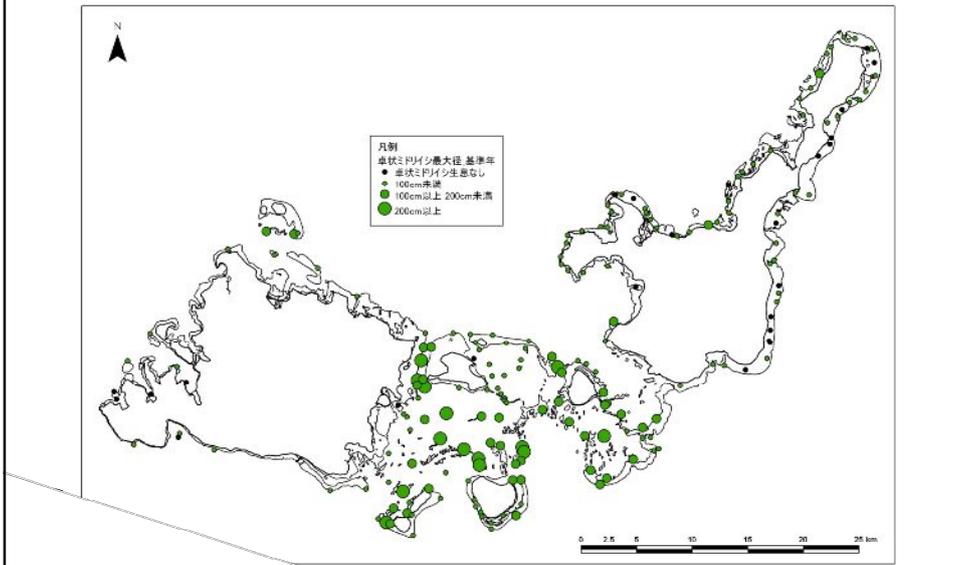
**I サンゴ被度
（H12～15年の平均値）**



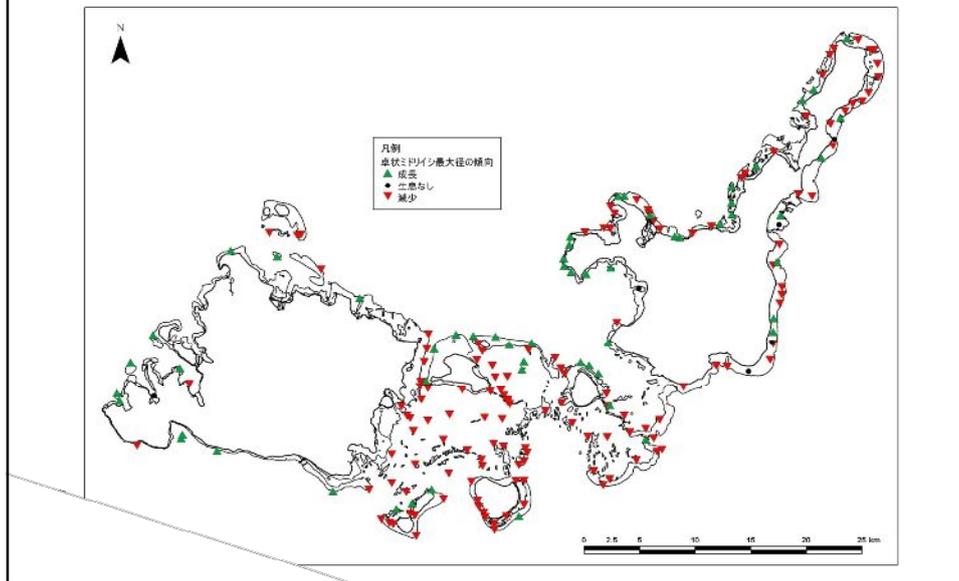
I サンゴ被度の傾向 (H12～15の平均とH16～20年の平均を比較)



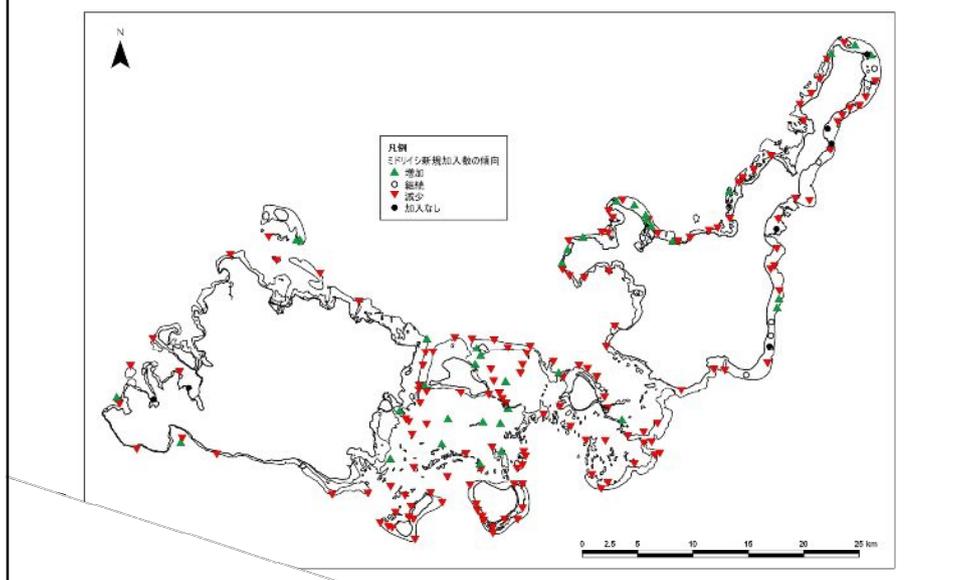
II 卓上ミドリイシの最大径 (H12～15年の平均値)



II 卓上ミドリイシの最大径 (H12～15年とH16～20年の平均値の変化)



III ミドリイシの新規加入傾向 (H12～15の平均値とH16～20年の平均値を比較)



野島先生の定点調査映像をご覧ください

平成 9(1997)年の映像と
平成21(2009)年の映像です。

～まとめ～

**石西礁湖全体としては
サンゴの状態は厳しい状態が続いている**

*一部良い場所もある（北礁や石垣北部・西表島周辺等）

（考えられる大きな要因）

平成19年夏の大規模な白化のダメージが残っている

平成20年頃からオニヒトデが増加している

でも、、、

【短期目標】

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

八重山周辺の海への環境負荷は、軽減されているのでしょうか

石垣島の農地からの土砂流出防止対策

土木対策実績

	事業総量	平成20年度まで
勾配修正	32.5ha	21.7ha
沈砂工	31基	19基
畦畔グリーンベルト工	69252m	9038m

石垣島の農地からの土砂流出防止対策

営農対策実績

対策実施圃場面積(ha)

**農地からの土砂流出
農家、沖縄県・石垣市等の農
政担当部局等、皆さんの取組
みが進行しています。**

沖縄県八重山事務所農林水産整備課の
前富里さんが情報提供くださいました

生活排水の影響について

石垣市の下水道利用状況

	利用人口	利用可能人口	人口普及率
平成15年	1161	5829	12.9%
平成17年	2007	9926	20.3%
平成18年	4108	9926	20.9%
平成19年	4847	11106	23.3%
平成21年6月	5253	11434	

**下水道の普及と利用も
進んでいます。**

*人口普及率(利用可能人口/行政人口×100)

クリアランス船の石垣港入港状況

	入港隻数
平成15年	4,154
平成16年	4,342
平成17年	5,168

クリアランス船は激減しました

平成19年 5,050 (全体需惑取りまとめ)

平成20年 4,749

平成21年 1,461隻

石垣市建設部港湾課吉見委員が
情報提供くださいました

環境省のサンゴ群集修復事業でも。。。



④移植

③稚サンゴは、移植できる大きさになるまで海底で成長させます

